

10月20日 貝塚市立北小学校創立記念日（創立145年）

平成28年10月13日

来週の木曜日、10月20日は北小学校の創立記念日です。

北小学校ができて、今年の10月20日で満145年になります。

北小学校は、貝塚の中で一番初めにできた、歴史と伝統のある小学校です。

皆さんのおじいさんやおばあさんのそのおじいさんやおばあさんもこの学校で勉強した方が大勢いらっしゃると思います。

地域の方たちは、北小学校を長い間、自分たちの学校、地域の学校として、大切に守り育て、学校のことやみなさんのことをいつも大切に考えて、協力をしてくれています。

日本で、学校教育に関する最初の法令を發布し、「小学校の教育を始めます」といった年が、1871年（明治4年）ですが、北小学校は、それより、1年も前にできました。

北小学校の地域の人たちが、子どもたちに学問をつけたいと、いろいろ話し合い、お金を出し合い、力を合わせて、やっとの思いで学校を作ったそうです。

初めは、家やお寺を借りてスタートしたようです。

北小学校のその当時の子どもたちは、自分も学校へ行って勉強ができると、心から喜んだそうです。

その頃の児童は、和服に草履履きで風呂敷包みに教科書を包んで学校へ通っていたそうです。

その後何回か校舎が増え、今から約120年前1898年（明治31年）の10月に、新築の木造の校舎が、完成しました。そこで、創立記念日を10月20日と決めました。

最も児童数が多かったのは、今から57年前の1959年（昭和34年）で、1371人でした。

今年度2016年（平成28年）10月20日現在の児童数は296人ですから、今の5倍近くの児童が北小学校で学んでいたのですね。

長い年月の間に、学校の名前も（貝塚郷学校、泉州第23番小学校、第4中学区南部貝塚小学、貝塚尋常高等小学校、貝塚北国民学校）と何回か変わり、

現在の貝塚市立北小学校という名前になったのが、今から約70年前の1947年（昭和22年）でした。

校舎も建て替えられ、今から48年前の1968年（昭和43年）に鉄筋校舎（現北側校舎 りさい坂側）、45年前1971年（昭和46年）旧体育館ができ、開校100周年記念行事が実施され、今から約20年前に1997年（平成9年）現在の新体育館が完成し、創立125周年記念行事を行いました。

5年前の2011年（平成23年）には、6月から10月にかけてどんなすごい地震がきても校舎が倒れないように、耐震工事を行いました。

その際、トイレを大改装し、きれいでもとても気持ちよく使えるようになりました。今もみんなできれいに掃除し、大事に使っています。

また、家庭科室、図工室、音楽室、図書室は、耐震補強のため、廊下側の窓がなくなったので、この四つの特別教室にはエアコンを設置し、さらに正面玄関には、階段と車椅子用のスロープの両方をつけ、今のかたちになりました。

長い歴史と伝統をもつ、この北小学校への誇りと自信を持って、これからも有意義な学校生活を送ってほしいと思います。

先日、6年生が廊下が汚いということで、自分たちの力できれいにしたいと、1時間、黙ってもくもくと必死で廊下を磨いてくれ、真っ白になった様子をみせてもらいました。

日ごろ自分たちが使っている校舎を自分から率先してきれいにしようとする気持ちと、実行力がすばらしいと感激しました。さすが、6年生です。みんなのよい見本になってくれました。また、5年生も毎日の掃除の時間に廊下をきれいに磨いてくれています。

北小学校は、先ほどお話したように、伝統ある古い校舎ですが、みなさんが毎日、磨きつづけることで、これから先に入学者になる北小学校の子どもたちにも、丁寧にきれいに残していきたいですね。自分たちの学校を今後も大切にしていってほしいと願います。